

講師プロフィール



川満 彰

1960年、沖縄県コザ市生まれ。2006年、沖縄大学大学院沖縄・東アジア地域研究専攻修了。

【主要編著書】『沖縄戦を知る事典』（吉川弘文館・2019年）、『陸軍中野学校と沖縄戦』（吉川弘文館、2018年）、『戦争孤児たちの戦後史 1 総論編』（吉川弘文館、2020年）、「沖縄本島における米軍占領下初の学校『高江洲小学校』」（『地域研究』7、2010年）などがある。



川口 重雄

1956年静岡県牧之原市（旧・榛原郡相良町）生まれ。田園調布学園中等部高等部前教員（社会科歴史、地歴科世界史・日本史を担当）。政治思想史学者・丸山眞男（1914～1996）の『丸山眞男集』別巻「年譜・著作目録」執筆（1997年、2015年新訂増補）。1997年、丸山眞男手帖の会を結成、代表をつとめる。年4回『丸山眞男手帖』を刊行。2000年から丸山氏の命日の8月15日に「復初集」を企画・運営してきた（～2014年）。2009年より公益財団法人第五福竜丸平和協会理事。

ACCESS

会社までのアクセス

※会場参加は先着10名様までとさせていただきます。



<会場参加の方>

JR桜木町駅北口改札を出て、右にお進みください。駅を出るとすぐ左手にコレットマーレ（ショッピングセンター）、右手にケーブルカーや観覧車が見えます。左手コレットマーレの外側エスカレーターより2Fに上がり、まっすぐ進むとオフィスエントランス入口がございます。コレットマーレ中からの通り抜けが出来ないため、「オフィスエントランス入口」からエレベーターで11Fにお越しください。

<オンライン参加の方>

学習会当日の3日前までに、ご記載のメールアドレスに視聴用URLや資料をお送りいたします。参加費のお振込み先につきましてもメールにてご連絡させていただきます。



旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第84号

株式会社富士国際旅行社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7

ヒューリックみなとみらい11F - 4

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201

MAIL: henshu@fits-tyo.com

担当: 西須／山田／金光／小山

営業時間: 火曜日～金曜日
AM10:00～PM16:00（短縮営業中）
HP: <http://www.fits-tyo.com/>

参加予約票

※必要事項をご記入の上、郵送、Fax、メールいずれかの方法で旅行社までお送り下さい

お名前		ご住所	(〒 -)
TEL	() -	Email	@
希望コース 参加希望回に○	☐ 「学校で学ばなかった戦後史を学ぶー学び舎『ともに学ぶ人間の歴史』を横に置きながら」 (第1回・第2回・第3回・第4回・第5回・第6回・第7回・第8回・第9回・全回参加) ☐ 「民俗と沖縄戦ー復帰50年で振り返る近現代の沖縄ー」 (第1回・第2回・第3回・第4回・第5回・第6回・第7回・第8回・第9回・第10回・全回参加)	参加 方法	☐ 会場 ☐ オンライン ☐ 録画視聴のみ

FITS UNIVERSITY

2022年6月開講 富士国際旅行社 平和学習連続講座

戦後77年、これまでとこれから

「学校で学ばなかった戦後史を学ぶー 学び舎『ともに学ぶ人間の歴史』を横に置きながら」

講師：川口重雄さん

私たちは、自分たちが育ってきた同時代の歴史、あるいはそのほんの少し前の歴史を、「時間が足りない」「もう3学期だ」などの理由で、学校の教室で学ぶことは多くありませんでした。

小学校、中学校、高等学校で、岩宿の発見は何度も学んだのに、アメリカ軍基地が日本にある根拠はと聞かれても。サンフランシスコ講和条約、日米安全保障条約、日ソ共同宣言、日韓基本条約、日中共同声明、さあどんな順番に結ばれたのか。戦前の紀元節と戦後の建国記念の日の違いは。オイル・ショックとスタグフレーションの関係は。なぜバブルは起きたのか、など。

Only Yesterday—ほんの少し前の時代の歴史から、歴史を学び直しましょう。

1945年のアジア太平洋戦争の敗戦から始まる日本の戦後史—2001年9月11日のアメリカ同時多発テロまでの歴史を、学び舎『ともに学ぶ人間の歴史』を横に置きながら、戦後の歴史をたどります。

座学とともに「現場」へ—オフィスでの座学に加えて、歴史の「現場」へ向かいます。連合国軍最高司令官総司令部 (GHQ 日本を占領した連合国軍の本拠)の置かれた日比谷の第一生命ビル、国家と神道の分離令によって存続の危うくなった九段の靖国神社、ビキニ水爆実験の物言わぬ証言者・夢の島の第五福竜丸展示館など、私たちの足許には戦後史の「現場」が残されています。それらの「現場」へ行って、見て、考えます。

ヤマトユー 琉球王国から沖縄県へ

「民俗と沖縄戦ー復帰50年で振り返る近現代の沖縄ー」

講師：川満彰さん

- 1.琉球王国時代にあった沖縄の民俗(信仰・慣習・暮らし)の有様を確認しながら、日本政府がおこなった琉球処分(1879年)以後、沖縄の暮らしがどのように変容したのか。また、国体(=天皇制)護持のために沖縄人が日本国民の一員となっていく構造を見ていく。
- 2.住民からみた沖縄戦の実相を、沖縄島北部・中部・南部、そして宮古島・八重山諸島と分けて考察する。日米両軍の軍事作戦の狭間に立たされた住民。
- 3.沖縄戦中・戦後に設置された米軍政府による民間人収容地区の様子を米軍資料「ワトキンス・ペーパー」を用いて考察する。
- 4.復帰50年となった沖縄県の現在を1-3までの歴史過程を確認しながら考察する。

講義スケジュール

「学校で学ばなかった戦後史を学ぶ―

学び舎『ともに学ぶ人間の歴史』を横に置きながら」

全9回（受講料各回 2,000円 全回参加で17,000円）※録画視聴あり

RYU UNIVERSITY
DAY 1
2022.6.11（土）

6月11日（土） 14:00～15:30
日本の敗戦―敗戦に至る道、1945年3月26日に始まった「沖縄の分離」

RYU UNIVERSITY
DAY 2
2022.6.25（土）

6月25日（土） 14:00～15:30
戦後民主化改革―日本国憲法と外国人登録令

RYU UNIVERSITY
DAY 3
2022.7.9（土）

7月9日（土） 16:00～17:30
冷戦の進行と占領政策の転換―「日曜娯楽版」と朝鮮休戦協定

RYU UNIVERSITY
DAY 4
2022.7.23（土）

7月23日（土） 16:00～17:30
単独講和と逆コース―ワンマンとハトマンダー、日本発の平和運動

RYU UNIVERSITY
DAY 5
2022.9.17（土）

9月17日（土） 16:00～17:30
日米新安保条約と国民所得倍增計画―A級戦争犯罪人容疑者の戦後、1956年5月1日

RYU UNIVERSITY
DAY 6
2022.9.24（土）

9月24日（土） 16:00～17:30
ベトナム戦争と沖縄返還―日韓基本条約、「糸と縄の交換」

RYU UNIVERSITY
DAY 7
2022.10.15（土）

10月15日（土） 16:00～17:30
日中共同声明とマイナス成長―ドル・ショック、オイル・ショック、スタグフレーション

RYU UNIVERSITY
DAY 8
2022.10.29（土）

10月29日（土） 16:00～17:30
三・角・大・福・中の時代―経済大国日本、バブル経済、国鉄民営化、PKO協力法

RYU UNIVERSITY
DAY 9
2022.11.12（土）

11月12日（土） 16:00～17:30
1955年体制の終焉、戦後50年―村山首相談話、北と南からの異議申し立て

以上の座学の他に、フィールドワークを行います。

1.7月13日…「東京探検」―第一生命ビル、鹿鳴館跡、皇居前広場、江戸城大手門跡、将門首塚、東京駅

2.靖国神社見学会

3.11月19日…第五福竜丸見学会―夢の島 第五福竜丸展示館から築地まで

他には、日吉台地下壕見学会、鳩山会館・護国寺見学会、東京大空襲 戦災資料センター(東京都慰霊堂)

見学会、原爆の図丸木美術館見学会などが検討対象です。

【使用テキスト】

講師作成の戦後史プリント / 中学校歴史教科書『ともに学ぶ人間の歴史』（学び舎、2022年）定価2,700円

高等学校日本史副教材『最新日本史図表』（第一学習社、2022年）定価880円

中学校地理『中学校社会科地図』（帝国書院、2022年）定価1,650円

※弊社で販売しています。ご自宅へ発送をご希望の方は別途送料がかかります。すでにテキストをお持ちで

購入不要の方は弊社までお知らせください。

「民俗と沖縄戦 ―復帰50年で振り返る近現代の沖縄―」

全10回（受講料各回 2,000円 全回参加で19,000円）※録画視聴あり

※日程は変更となる場合がございます。

RYU UNIVERSITY
DAY 1
2022.7.9（土）

7月9日（土） 13:30～15:30
琉球王国の風景
琉球王国と中国 ―親国と呼ばれた中国―
琉球王国の交易時代の風景 / 民俗学から見た首里王府の成立過程と政治

RYU UNIVERSITY
DAY 2
2022.7.23（土）

7月23日（土） 13:30～15:30
琉球・沖縄人の慣習
死生観から見た暮らし（ジョーミーチャー墓を主に）拝所と民俗行事
村人の暮らす範囲（抱護政策の概要）/ 村人の一日の暮らし（結婚観も含む）
創られていく慣習、首里王府の政策 ノロ(祝女)と根神(神女) / 島津侵攻と政治体制

RYU UNIVERSITY
DAY 3
2022.8.13（土）

8月13日（土） 13:30～15:30
抱護政策とは ―ゆりかごからあの世までも―
首里王府の政策「抱護政策」で創られた慣習と民俗の風景
士（さむらい）の門中制度（親族・家系類）と村の民俗風景

RYU UNIVERSITY
DAY 4
2022.8.27（土）

8月27日（土） 13:30～15:30
沖縄の信仰と天皇制
創られていく慣習
「琉球処分」と臣民づくり（忠誠心と愛国心）/ 戸籍制度と暮らし
経済不況と丁稚奉公制度（人身売買）

RYU UNIVERSITY
DAY 5
2022.9.10（土）

9月10日（土） 13:30～15:30
太平洋戦争と沖縄
沖縄戦に至る太平洋戦争の概要
「捨て石」となった沖縄（棄てられた臣民）
大本営の思わくと米軍の思わく

RYU UNIVERSITY
DAY 6
2022.9.24（土）

9月24日（土） 13:30～15:30
①日米両軍から見た沖縄
沖縄島北部・中部・南部及び宮古島・八重山諸島の沖縄戦の特徴
護郷隊の存在・国士隊の存在・「集団自決」等々

RYU UNIVERSITY
DAY 7
2022.10.15（土）

10月15日（土） 13:30～15:30
②日米両軍から見た沖縄
伊江島の場合 ―沖縄戦・沖縄戦後の縮図と言われた所以―
伊江島の沖縄戦 / 伊江島の戦後史

RYU UNIVERSITY
DAY 8
2022.10.29（土）

10月29日（土） 13:30～15:30
③日米両軍から見た沖縄
米軍政府による民間人収容地区から見た沖縄政策
「ワトキンス・ペーパー」の分析
民間人収容地区の解放と民俗

RYU UNIVERSITY
DAY 9
2022.11.12（土）

11月12日（土） 13:30～15:30
復帰50年から振り返る沖縄の暮らし
フェンスに囲まれた拝所 / 米軍基地から派生する事件・事故と祭祀行事
負の遺産と折り合いながら暮らす人々 / 嘉手納町のなかにある千原区のエイサー復興
嘉手納基地に大半を占められた嘉手納町屋良地区の民俗図
ウクライナ戦と沖縄戦（情報戦＝プロパガンダから見る）

RYU UNIVERSITY
DAY 10
2022.11.26（土）

11月26日（土） 13:30～15:30
平和学習連続講座まとめ
ふりかえり
質疑応答から考える日本国の平和とは
ヨハン・ガルトウングの『日本人のための平和論』から
その他